

令和 7 年 2 月 20 日

KIZASHI vol.28「旅館・ホテルで働く ～スタッフの生きがいとおもてなしの両立～」編を公表します

今回の「KIZASHI vol.28」は、「旅館・ホテルで働く～スタッフの生きがいとおもてなしの両立～」をお届けします。地域経済に貢献する観光消費への期待が高まる中、宿泊業における慢性的な人手不足が課題となっています。近畿経済産業局と近畿運輸局では、従業員を大切にし、人材の定着とサービスの向上の両立に取り組む7つの旅館・ホテル取材しました。宿泊業で働くことの魅力が伝わるよう執筆しています。是非ご覧ください。

【公表事例(7件)】※公開日順 ※公開日の 14:00 から[公式 note](#) よりご覧いただけます。

公開日	旅館・ホテル	所在地	タイトル
2/20(木)	漁火の宿 シーサイド観潮、 和歌浦温泉 萬波 MANPA RESORT	和歌山県 和歌山市	カッコイイ大人になってほしいから
2/25(火)	フェアフィールド・バイ・マリオ ット・奈良天理山の辺の道	奈良県 天理市	地域との共存共栄で地域活性化の一 助に
2/27(木)	京の宿 綿善旅館	京都府 京都市	当たり前なのに難しい「自分の人生を 大事にする」スタッフへの想い
3/4(火)	あわら温泉清風荘	福井県 あわら市	日本一給料の高い旅館にしたい
3/6(木)	SARASA HOTEL	大阪府 大阪市	スタッフには日本経済を引っ張ってい る自己肯定感を持ってほしい
3/11(火)	ホテルポストプラザ草津び わ湖	滋賀県 草津市	ホテルは成長の舞台～未来を築く仲 間と共に～
3/13(木)	ホテルニューアワジグループ	兵庫県 洲本市	ホテルとは「人生」そのもの。それを支 えている自負心を



【概要】

- 地域において大きな経済波及効果をもたらす観光消費への期待が高まる中、旅館・ホテル等の宿泊業はその重要な支え手となっています。
- しかしながら、労働環境や待遇などを理由に、慢性的な人手不足が長年の課題です。
- そのような中、従業員を待遇のみならず働きがいの面でも大切に、従業員が高いモチベーションを維持できるように工夫することで、従業員の定着とサービスの向上の両立に繋げている旅館・ホテルが注目されています。
- 今回、近畿経済産業局と近畿運輸局が連携して、これらの旅館・ホテルに取材をしたところ、いずれの経営者も、従業員を単なる労働力としてではなく、一人の人間としての成長を真摯に願う姿勢が見受けられました。
- このような従業員、経営者がいる旅館・ホテルを取り上げることにより、「旅館・ホテルに就職する」ということの魅力を発信することで、宿泊業の人材不足対策の一助となることを目指します。

KIZASHI 公式 note で記事を配信していきます。是非ご覧ください。

<https://smeprd-kansai-meti-gov.note.jp/>



【参考】

「KIZASHI - 関西おもしろ企業事例集 企業訪問から見える新たな兆(きざし)-」

経済産業省近畿経済産業局は、近畿2府5県(福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県)における経済産業施策の総合的な窓口機関として年間1,000件以上、地域企業の実態把握や施策立案のための企業訪問を行っています。

関西には進取の気風をもって、特色や強みを備えた彩り豊かな企業が多数立地しています。より良い未来に向けて挑戦を行う企業の皆様、そしてその変化の取組そのものを「兆し」と捉え、広く世の中にその兆しを届けるために「KIZASHI [関西おもしろ企業事例集 - 企業訪問から見える新たな兆(きざし)]」として、作成、公表しています。

<https://www.kansai.meti.go.jp/1-9chushoresearch/jirei/jireitop.html>

(本発表資料のお問い合わせ先)

近畿経済産業局 総務企画部 中小企業政策調査課長 近藤
担当者:岡田、沼本、浜田

電話:06-6966-6057 FAX:06-6966-6073

近畿経済産業局 産業部 サービス・コンテンツ産業室長 遠藤
担当者:三小田、玉巻、久本

電話:06-6966-6053 FAX:06-6966-6084

